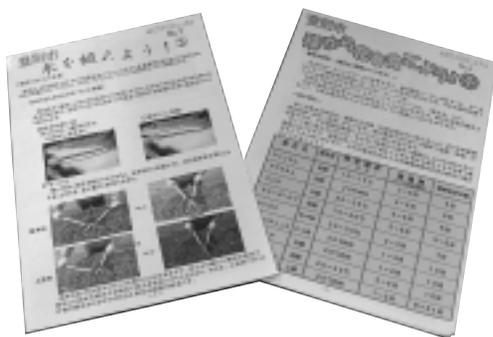


かると

『登別市みどりづくり
マニュアル』をご利用ください

市は、みどり豊かなまちづくりを進めるため、『登別市みどりづくりマニュアル』を発行（不定期）しています。

このたび第7号『木を植えよう！』（剪定方法編）と第8号『種から花を育てよう！』（育苗方法編）が完成しました。ぜひ今後の家庭のみどりづくりの参考にしてください。



マニュアルは、市役所1階市民ロビーや各支所、市立図書館、クリンクルセンター市民ギャラリーに置いてありますので、ご自由にお持ち帰りください。

問い合わせ 都市計画課

(☎ 85 4 1 1 5)

脳ドックを受けてみませんか

問い合わせ

保険年金課 (☎ 85 1771)

市は、昨年から国民健康保険加入者を対象に、脳梗塞やくも膜下出血などを早期に発見・治療してもらうため、脳ドック検査料の一部を助成しています。

国民健康保険に加入している20歳以上の方で、国税の滞納がない世帯の方が対象です。

(昨年度助成を受けられた方を除きます。)

2. 脳ドックで何がわかるの？

脳ドックでは、自覚症状の出していない脳梗塞や脳出血がないか、くも膜下出血の原因になる脳動脈瘤がないか、あるいは脳腫瘍がないかなど、あなたの脳の状態を詳しく調べることです。

1. 脳ドックって何？

画像診断の進歩によって、脳と血管の形態診断ができるようになり、磁気共鳴診断装置などを用いて脳の検査を行うのが脳ドックです。

3. どこで受けられるの？

助成の対象となる医療機関は、登別厚生年金病院（登別温泉町133）と宮町脳神経外科クリニック（新生町1丁目26-20）の2カ所です。

4. どんな検査をするの？

登別厚生年金病院の場合、問診、尿検査、血液検査、MRI、MRA、コンピューター断層診断、頸部超音波検査、脈波を行います。宮町脳神経外科クリニックの場合、問診とCTスキャンを行います。MRIとは.....磁気を利用した画像診断装置です。磁力により人体内部の器官や構造を見ることができます。MRAとは.....高速撮影・高精細3次元立体画像を可能にした診断装置です。これにより造影剤を使用せずに微細な脳血管だけを鮮明に描出でき、さまざまな脳疾患の早期発見が可能となりました。CTスキャンとは.....X線や磁気を用いて、得られたデータをコンピューターを使って精巧な体内断層像などを得るための撮影法です。



登別厚生年金病院のMRI



宮町脳神経外科クリニックのCTスキャン

5. お金はどのくらいかかるの？

受診する医療機関によって異なります。

登別厚生年金病院

- ・脳ドック単独の場合 5,000円
 - ・短期人間ドックと一緒に受ける場合
短期人間ドック分 3,000円(70歳以上の方は2,500円)
脳ドック分 3,000円
合計 6,000円(70歳以上の方は5,500円)
 - 宮町脳神経外科クリニック 2,000円
- この検査のほかに40歳以上の方は、基本健康診査が無料でできます。

6. 申し込みにはどうすればいいの？

保険年金課または各支所にある申込書に記入するか、保険年金課に電話してお申し込みください。検査日については、後日医療機関から連絡があります。

7. 検査当日は？

医療機関からの指示があります（検査によっては、朝食を食べないで受ける検査もあるので注意してください）。当日、医療機関の窓口で自己負担額をお支払いください。

8. 検査結果は？

医療機関から通知があります。